

第34回 D-Wind Rally 『坂東太郎と空っ風(オフシーズン編)』 問題の答えと解説

2007/09/22 修正

距離(km)		問 題		正解率
スタート～1CP	15.33	Q-A	1つ	83%
1CP～2CP	10.67	Q-B	閏年がある現在のグレゴリオ暦を日本が採用したのが1898年(明治33年)で、その前の出来事だから2月29日であっても間違いではない。	25%
2CP～3CP	9.12	Q-C	太田大麓	100%
3CP～4CP	6.78	Q-D	105.0m	100%
4CP～5CP	4.45	Q-E	86段～89段	100%
5CP～6CP	9.07	Q-F	お百度参りの数を数える	83%
6CP～7CP	11.72	Q-G	水(用水)	100%
7CP～8CP	6.57	Q-H	跳ね障子	83%
8CP～9CP	11.72	Q-I	児童	100%
9CP～ゴール	7.35	Q-J	5人	75%
	92.78	Q-K	東京都港区南麻布 または 元麻布	92%
OD	6.140	Q-L	6時51分	100%
		Q-M	小人が6人しかいない。 キャンセル	100%
		Q-N	1ヶ所	75%
		問題X-1	6回	67%
		問題X-2	6CP	92%
		問題X-3	4図	92%
		問題X-4	飛距離の少ないケイマンボールを使用するから	92%
		問題X-5	9図	100%
		問題X-6	0.6倍	83%
		問題X-7	26km または 27km	67%

【解説】 クイズ ※今回は1年ぶりの作成で(?)、いつも以上に問題文が判りにくい箇所があり、皆さんを惑わせた様です。 DWRらしいと割り切って頂けたら幸いなのですが、お詫びします・・・m(～)m
A 『女性トイレはどうやって確認するの! ?』って心配された方もおられるでしょうね? トイレの入り口にトイレ内部の案内図がありました。それによると女子トイレに1つだけ和式トイレがあるようです。
B この説明板を見た時、大火のあった日付が2月29日なのに西暦が4で割れない年になっているので、間違っているのかと思いました。帰宅後調べてみると、現在のグレゴリオ暦を日本が採用した1898年(明治33年)の前の出来事であったことが判りました。で、この2月29日が正しいのか、説明板の間違いなのかを答えてもらう想定でした。『・・・どう思うか?』という問題文がちょっと不適切でしたか? 『旧暦だから2/29で正しい』という意味が書かれている方は正解にしました。
C 問題Dもそうですが、DR7つ道具の双眼鏡を使ってもらう設定でした。最近はデジカメが良くなりましたからデジカメで撮影して帰宅後拡大して確認する方法もありますね。
D 橋長などが書かれた銘板を見つけて、その数字が見えれば簡単でしたね。 小数点以下1位まで答えられていない方がおられました。もったいない・・・。
E これも問題文が不足していました。問題作成時の原文では、『小さな段差』のことを注意書きで入れていたのですが、HPにUPする時に欠落していました。 また、どこから本殿までの間なのかが不明確でした。私としては鳥居からの数を問うたのですが、問題の写真の位置からでしたら途中小さな段差もありました。 鳥居からの数で、途中の小さな段差を含まなければ86段、含むと87段になります。またもっと小さな段差(手すりの土台になっている部分)もあり、問題の写真の位置から数えると88～89段になります。 86段から89段を正解にしました。
F 過去のDWRでも同じ問題をだした事がありました。覚えておられる方はいらしゃるかな? 神社にあって札の枚数(100枚)がヒントですね。
G 橋を歩き過ぎて振り返ると橋の手すりに『山田川水路橋』って書いてありましたね。この橋の先(右手先)にあるのが問題Dの赤い橋です。
H 特徴のある機構がたくさんあったのですが、インターネットで調べても出てこない『跳ね障子』を問題にしました。

I	少し走ると『児童横断注意』の看板が出てきました。あの坂道を毎日通っている子供は、きっと足腰が強いのでしょうか。
J	一人男性で、同じ様な顔をして、髪が黒い人と白髪っぽい人がいました。この人が同一人物かどうかを迷われたかもしれませんね。それで問題文に、『髪型など』と付け加えました。 ②と④は髪の色が違い、また閉じている目の形や口周り(頬)の様子が違うので、別人との判断です。 見た感じ、①～④が家族っぽいですよね。 ①②が夫婦で③④が子供か、 ①②が老夫婦で③④が若夫婦？ ⑤は明らかに他人ですね(笑)
	
	※開催終了後、解説用に写真を撮りに行った所、2、3箇所人物に鉛筆か何かで(擦っても消えなかったのでボールペン?)丸印が付けられていました。悲しい事ですが、DWR34に参加された方だと疑わざるを得ません。最後のPDQMでも吊橋に番号が書いてあったらしいですが、このような事があればDRの開催自体を考え直さなければいけないのかも知れません…。少なくとも今後クイズの設定など配慮が必要ですね。
K	旧麻布本村町は、ほとんどが今の南麻布になっているのですが、一部元麻布になっている所があるようです。南麻布または元麻布を正解としました。
L	スタート地点で時刻表を見忘れても、問題Lのあった駅(群馬総社駅)にある時刻表を見れば判りましたね。勘ぐりを入れられて、この電車の前の電車も解答された方がおられました。私はそんなに意地悪じゃありません(笑)
M	試走時には、右の写真の写真の人形が入っていました。白雪姫と7人の小人なのに何故か小人が6人しかいなかったのが、問題にしました。皆いなくなっちゃうとは思っていませんでした(笑) キャンセル
	
N	今回の開催コースは、前橋市の北部の渋川、沼田周辺でしたので、『前橋広域観光案内』にはスタートや途中のCPはありませんでした。唯一ゴールの敷島公園だけが記載されていました。
X	今回のX問題の出てくる順番は、1→3→5→7→2→4→6の順番でした。  X1はスタート後すぐに坂東太郎(利根川)を渡りましたし、ゴールまでの通しのX問題ですので良いとして、次に出てくるX3がほんとに裏側の一部しか見えなかった(夏場は木々が茂って余計に見難かったかもしれませんね)ので、これを落とすと後の順番が「？」状態だったかもしれませんね。
X-1	8回と答えられた方が複数人数いらっしゃいました。9図の川は片品川で、34図先(8CP先)で小さな橋で渡る川は吾妻川でした。恐らくこれをカウントされたのでしょうか。
X-2	第34回の時にX問題にする予定だったのですが、この手前に大きな仮設事務所が出来てしまい見えなくなっていました。我が家の駄犬たちの散歩コースにある放置車です。
X-3	これが一番難しかったでしょうね。試走の時も頭の部分しか見えなかったのですが、下の岩(土台?)が道に出っ張っていて変な雰囲気があったので、『何かあるの?』って思い、見てみるとこれがありました。岩自体が山神さまなのでしょうか?
X-4	『9CPにあるゴルフ場...』とすると、参加しなくてもインターネット調べれば、『ケイマンゴルフ場』って判ってしまうので、X問題にしました。実は川向に住んでいながら試走時まで『ケイマン』の事を知りませんでした。『ケイマンゴルフ場だから』も正解にしました。
X-5	これは簡単でしたね。実はこの問題と迷って没にした問題の方が、後から考えたら良い問題だったのですが後の祭りでした。また別の機会に使います(笑)
X-6	この問題の風力発電は、コース前半から見えていたと思います。水力発電の方が何処にあるのか不安だったでしょうね。普通水力発電は山の中にありますよね。こんな平坦な所にあると思わなかったでしょう? この問題もX-4と同じく、ある場所を特定してしまうとインターネットで調べられるので、X問題にしました。この風力発電ですが、空っ風が余りにも強くて良く壊れ、まともに発電所としての役目を果たしていないそうです...(笑) 風力発電所の認可最大出力は、300kw。水力発電所のそれは540kwですから $300 \div 540 = 0.555\dots$ 四捨五入して0.6倍です。 小数点以下2桁まで答えられた方、切捨てされた方がおられました。もったいない...
X-7	10図先の坂東太郎(利根川)沿いの狭い県道にあったトンネルを出てすぐに振り返ったらこの鉄橋が見えます。トンネルにあった小さな窓(?)からも見えましたね。 ただ、この地点の距離が『26.55km』地点で、26kmか27kmか迷った方もおられたかもしれませんね。 (9/22修正) 出題者としては、問題の写真の様に見える場所を答えて頂きたかったのですが、問題文が不適切でした。『このように見えるのは...』とすべきでした。2CPから約200m地点の右側に待避帯がある場所から、木々の間を通して橋の一部が見えます。また、距離を求めるのに小数点以下の処理方法(四捨五入か切捨てか切り上げか)も明記していませんでした。 よって、この橋を見つけて頂けたと思われる方は『26kmまたは27km』の解答をされた方を正解とします。